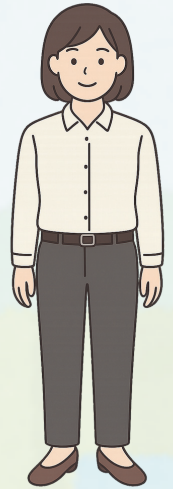


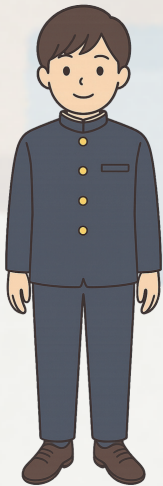
「チョコク家」のメンバー紹介



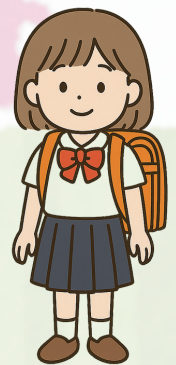
父 マモル
(会社員)



母 メグミ
(会社員)



長男 ユタカ
(中学3年生)



長女 ミライ
(小学3年生)

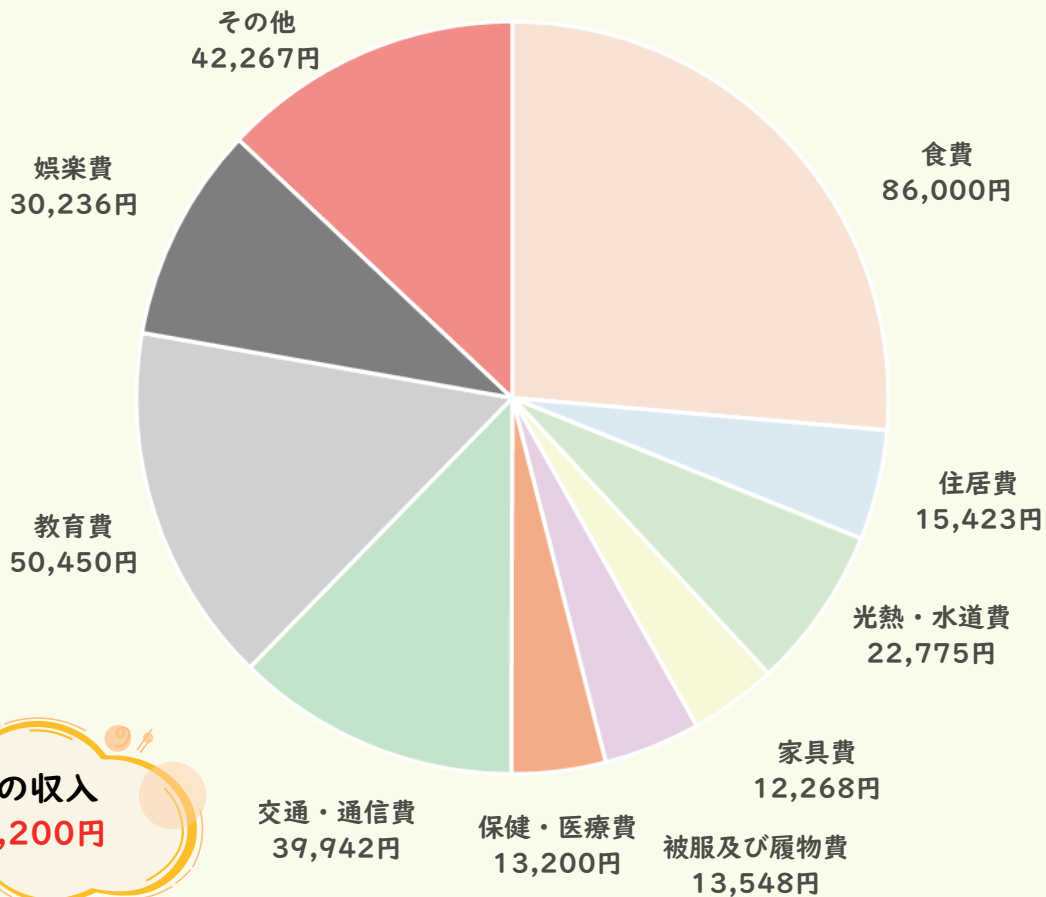
来年の目標：家族で海外旅行に行くこと！！

目標達成のためにお金との関わり方を
一緒に考えていこう！



2. 生活するために必要なお金を見てみよう

「チョク家」の7月の支出（生活費の内訳）



7月の収入
567,200円



P46の資料①「チョク家 父・母の給与明細」を基に、家庭の収入として把握すべき金額は、支給額の合計ではなく差引支給額（手取り）であることを理解させる。



父・母それぞれの差引支給額を確認・合計することで、チョク家の7月の収入が567,200円であることを導出し、家計の収支を考える際には差引支給額を基準とする必要性を整理する。

【合計】

326,109

円

「チョク家」の7月の支出を見て気づいたことを記入しよう

(例)食費・光熱費・住居に関わるお金など、毎月必ずかかる支出が多い。
減らせそうな支出と、減らしにくい支出があった。
生活するために必要なお金がたくさんあることが分かった。



家計の具体例から支出の内訳に気付かせ、家計を把握することの重要性を理解させる。





資料 「チョチク家 父・母の給与明細」

7月の収入 567,200円

父 マモル の給与明細



従業員コード		氏名						
800123		チョチク マモル					差引支給額	(368,200)
支給額	基本給	時間外手当	通勤手当	家族手当	減給金	支給額合計		
	360,000	60,000	15,000	25,000	0	460,000		
控除額	健康保険料 (介護保険料を含む)	厚生年金料	雇用保険料	所得税	住民税	控除総額合計		
	23,000	42,000	2,800	9,000	15,000	91,800		

母 メグミ の給与明細



従業員コード		氏名						
412537		チョチク メグミ					差引支給額	(199,000)
支給額	基本給	時間外手当	通勤手当	家族手当	減給金	支給額合計		
	230,000	10,000	5,000	0	0	245,000		
控除額	健康保険料 (介護保険料を含む)	厚生年金料	雇用保険料	所得税	住民税	控除総額合計		
	11,500	21,000	1,500	1,500	10,500	46,000		

? 考えてみよう

次の発言は、前ページの生活費のどの項目に当てはまるでしょう？

父

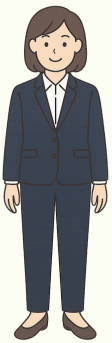


風邪をひいたので病院に行き、薬をもらいました



① 保健・医療 費

母



「スーツ」を新しく購入しました！

② 被服及び履物 費

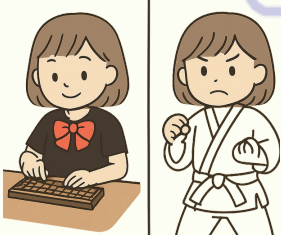
長男



スマートフォンで、通話やインターネットを利用しています！

③ 交通・通信 費

長女



そろばんと空手教室に通っているよ！

④ 教育 費

 日常生活の具体例を通して、家計の支出の内訳を理解させ、生活と支出のつながりに気付かせる。







自分の生活を振り返ろう

下の表に、自分が生活の中でお金  が必要な場面を考えてみよう



費目	具体例	優先度 (高・中・低)
(例) 食費	毎日の食事	高
交通・通信	スマートフォンの利用	高
教育	学校に必要な教材	高
被服及び履物	新しい靴	中
娯楽	ゲームの課金	低
 「高・中・低」は人によって違ってよいことを伝える。		
	日常生活の中で必要な支出を具体的に挙げることで、家計には優先順位があることに気付かせる。	

《 振り返り ～工夫すれば減らすことができそうな出費を考えてみよう～ 》

【評価の観点】

日常生活の出費を具体的な生活場面と関連付けて捉えているか。

出費の中から、工夫によって減らすことができそうなものを考えられているか。

出費について考えたことが、自分の生活を見直そうとする態度につながっているか。



3. 家計管理に挑戦してみよう

「チョコク家」の7月の収入は567,200円で、支出は326,109円なので、(**241,091**)円の(**黒字** ・ 赤字)です。

今日は、収入が支出より多いんだね！これなら余裕があるのかな？

それなら、お小遣いを増やしてよ～！

うーん、そう思うかもしれないけど、**余裕があるとは限らない**わよ。

海外旅行にも行きたいし、**もしもの時に備えた貯金も必要**だろう？
先を見据えて、計画的にお金を貯めておく必要があるんだ。

なるほど、、、**黒字でも油断**できないんだね！

父と母の言葉から考えよう (※ICT 活用)

どんな「もしも」が考えられる

その時に必要になるお金は？

(例) けがや病気をしたとき
家の物がこわれたとき
新たにやりたいことが見つかったとき

病院で診てもらったり、薬を買うお金
修理したり、買い替えたりするお金
挑戦するために使うお金

将来の予想不可能な出来事にも備える必要があることに気付かせ、計画的に貯めることの意味を考えさせる。

具体的な「もしも」の場面を想定することで、貯めることが生活の安心につながることを理解させる。

? 考えてみよう

チョコク家の7月の生活行動を見てみよう



①毎週日曜日は、家族そろって
外食した。



②家にいる時は、各々の部屋で常に
エアコンをつけっぱなしだった。



③まとめ買いした食材を使いきれず、
捨ててしまうことがあった。



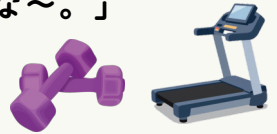
④家族でアウトレットに行き、安い
からと商品を大量に購入した。



⑤父「服が大好きで、ついたくさん
買ってしまった。」



⑥母「ジムを契約したのに全く
行っていないな〜。」



⑦長男「スマホゲーム、誘惑に
負けて課金してしまった」



⑧長女「習い事帰りにいつもコンビニ
でお菓子を買っているよ。」



海外旅行にも行きたいし、もしもの時のためにも
お金を貯めておきたいから、この行動は見直さないかね。



良い考えだね。
どんな風に見直せるかを考えてみよう！！




具体的な家庭の生活行動を提示することで、生活とお金の関係を
多面的に捉え、次ページの課題解決的な学習につなげる。




チョコク家の7月の行動の中から、特に見直すべき点を
3つ挙げて改善ポイントを考えてみよう



見直すべき 行動の番号	理由	どのような改善が できそう？
(例) ②	<ul style="list-style-type: none"> ・電気代が無駄にかかるから ・環境にもよくないから 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族で使う部屋に集まる ・タイマーを使う
④	<ul style="list-style-type: none"> ・必要以上に買っているから ・安くても使わなければ無駄だから ・衝動買いになっているから 	<ul style="list-style-type: none"> ・本当に必要な物だけ買う ・予算を決めてから行く ・すぐ買わず一度考える
⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・利用していないのにお金を払っているから ・契約内容を見直していないから 	<ul style="list-style-type: none"> ・解約やプラン変更をする ・行く曜日や時間を決める ・家で運動する方法に変える

 チョク家の生活行動を基に、お金や資源の使い方に着目して課題を見だし、その理由を考えた上で、よりよい生活に向けた改善方法を考える力を育成する。

 選ぶ行動は生徒によって異なってよいことを伝える。
「やめる」「我慢する」だけでなく、工夫・代替案・意識の持ち方など、多様な視点で、幅広い改善案が出るよう促す。

《 振り返り ～自分の生活行動を振り返り、これから改善できそうなことを考えよう～ 》

【評価の観点】

自分の生活行動を、具体的な場面と結び付けて振り返っているか。
生活行動の中から、工夫によって改善できそうな点を見いだしているか。
振り返りを通して得た気づきを、これからの生活を見直そうとする態度につなげているか。

 本振り返りでは、正解を求めるのではなく、生徒一人一人が自分の生活を見つめ、無理のない改善を考えようとする姿を評価する。

